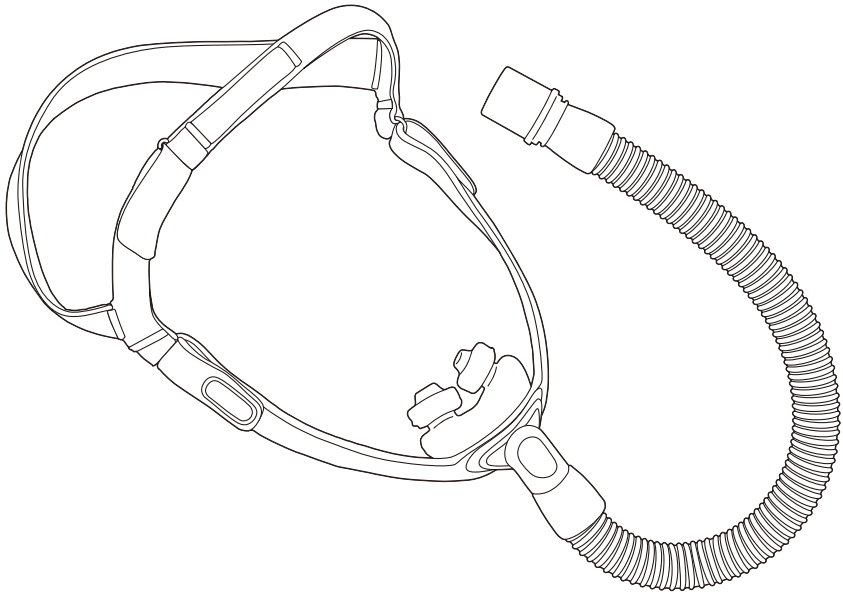
ニュアンス　ジェルピローマスク

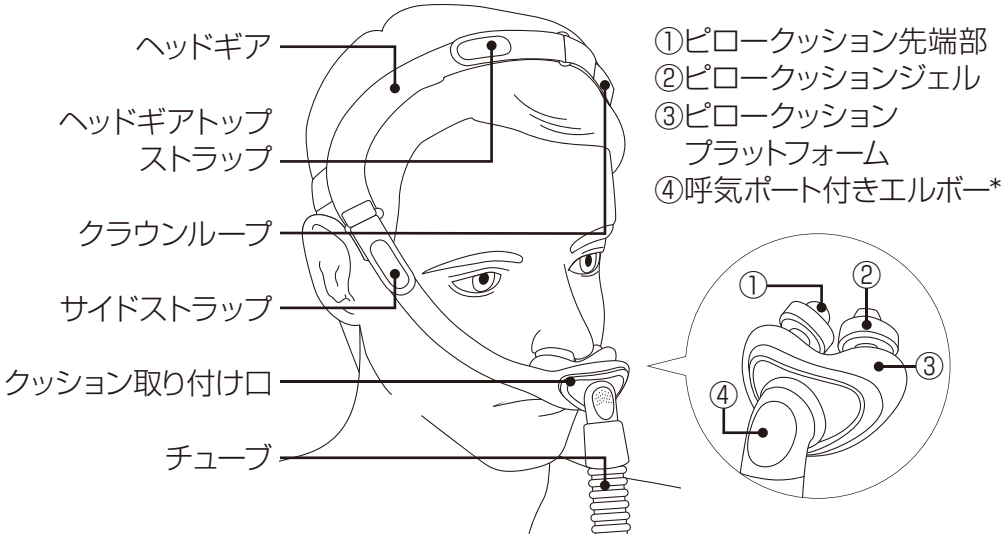


マスク及び
CPAP付属品の使い方

※ 本書は取扱説明書に代わるものではありません。必ず正式な取扱説明書をご覧ください。
※ フィルタの交換・取付はご使用の機器を確認し、
裏面の「フィルタの取付方法」の項を参照しながら行ってください。
※ ご不明な点がございましたら、最終ページのお客様コールセンターまでお問合せください。

PHILIPS

ヘッドギアとマスクの名称



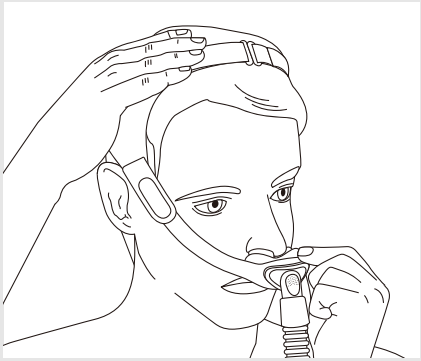
正しい装着図

*呼気ポートは塞がないでください

1 マスク装着の手順（1）

ピロークッション先端部を鼻孔にあてクッション部分をささえながらヘッドギアをかぶります。

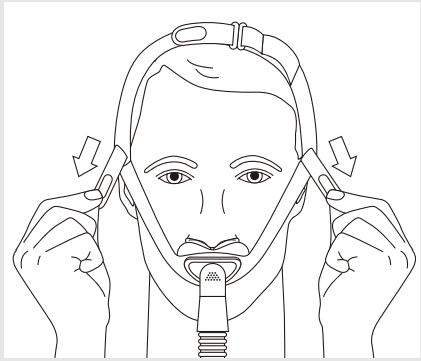
後頭部のバックストラップはねじれがなく平らになるよう調整します。



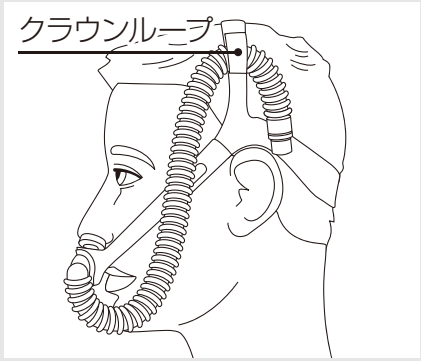
1 マスク装着の手順（2）

頭頂部のストラップを
調整して止めます。

サイドストラップを左右均等
になるよう下方に引いて止め
ます。強く締めすぎないよう
に調整します。



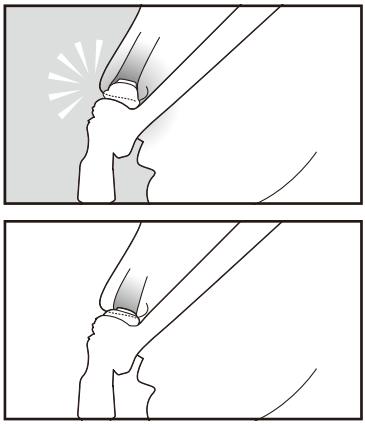
回路をヘッドギアに固定する
ことも可能です。
回路を取り付ける前にマスク
チューブをヘッドギアのクラ
ウンループに通します。



2 トラブルと対処法

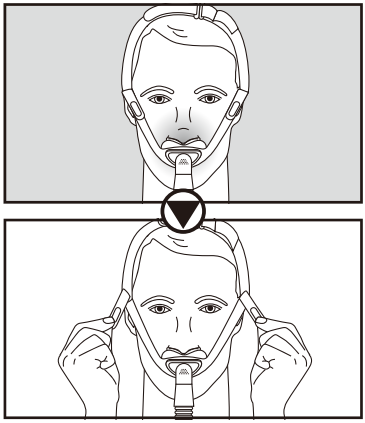
鼻孔が圧迫されている場合

ピロークッションを鼻孔に押し込まないでください。軽く鼻孔にあてる程度に調整します。



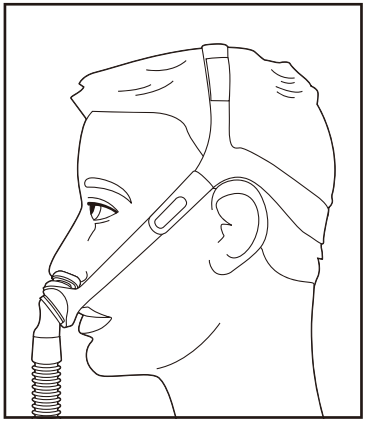
鼻が圧迫されている場合

クッションが適切にあたる位置にサイドストラップを調整します。



ヘッドギアの調整

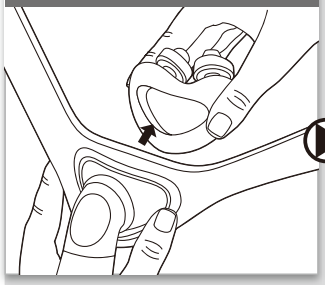
バックストラップは後頭部でねじれないように注意します。



3 マスクの分解／組み立て

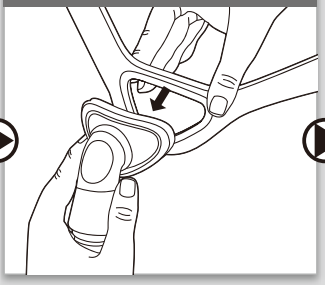
マスクの分解

マスククッション



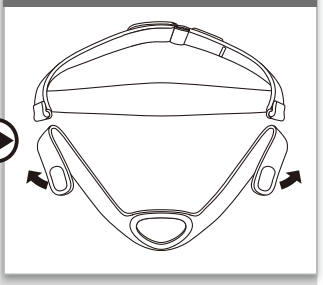
ピロークッション全体を持って、エルボーから外します。

エルボー



エルボー全体を持ち、フレームから取り外します。

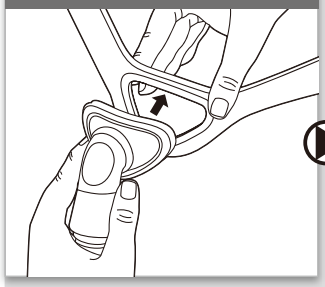
フレーム



フレームのサイドストラップを外し、ヘッドギアから取り外します。

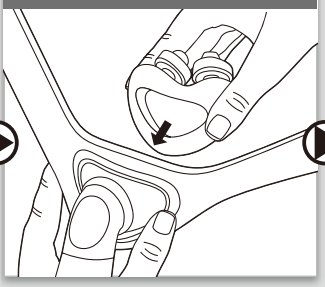
マスクの組み立て

エルボー



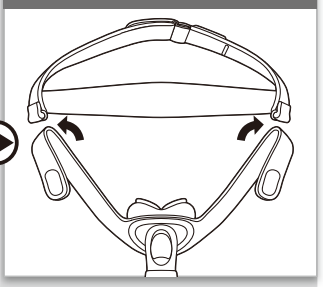
フレームとエルボーに段差ができないようにエルボーをクッション取り付け口に押し込みます。

マスククッション



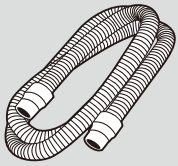
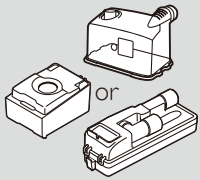
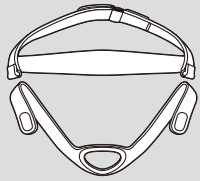
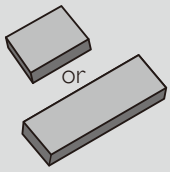
エルボーの背面に隙間ができないようにぴったりと組み合わせます。

フレーム



上図のように配置しヘッドギアスロットにストラップを通し取り付けます。

4 付属品のお手入れ方法

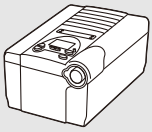
頻度	付属品名	洗浄方法・交換
毎日	 呼吸回路	中性洗剤をうすめたぬるま湯で、もみ洗いします。よくすすぎ、風通しの良い所で陰干しします。
	 給水タンク	中性洗剤をうすめたぬるま湯で洗浄し、きれいな水ですすぎます。乾いた布などで水気を拭き取り陰干しします。
1週間	 ヘッドギア/フレーム	マスクからはずして中性洗剤をうすめたぬるま湯で、もみ洗いします。
2週間	 花粉フィルタ(灰色)	必ず乾いた花粉フィルタと交換します。使用後は中性洗剤をうすめたぬるま湯で洗浄し、きれいな水でよくすすいだあと風通しのよい所で陰干しします。

注 意

付属品（マスク・回路など）をお手入れする際は、以下のことをお守りください。

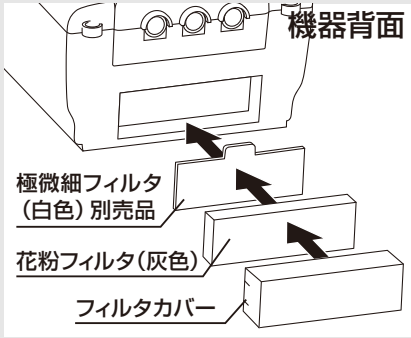
- **ベンジン、アルコール、塩素系洗剤は使用しない。**
- **日当りの良い場所で干さない。**

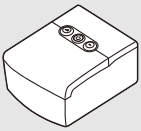
5 フィルタの取り付け方法



REMstar
BiPAP AutoSV

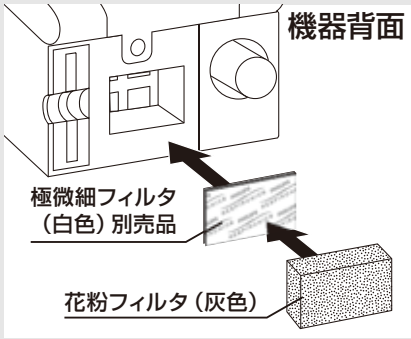
フィルタカバーを取り外し、古いフィルタを取り除きます。新しいフィルタに交換する際は右図の順でセットします。

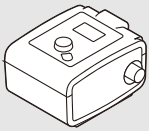




Mシリーズ

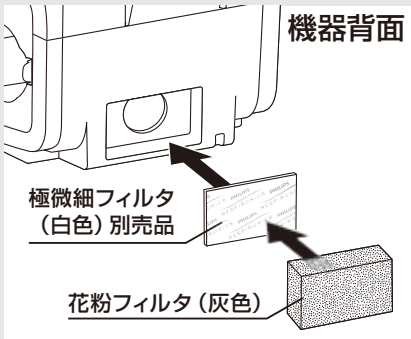
古いフィルタを取り除きます。新しいフィルタに交換する際は右図の順でセットします。





System One
シリーズ

古いフィルタを取り除きます。新しいフィルタに交換する際は右図の順でセットします。



製造販売業者
フィリップス・レスピロニクス合同会社
〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町一丁目825番地1
本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号 フィリップスビル
マーケティング部 03-3740-3245
www.philips.co.jp/respironics/

販　　売　　名：ニュアンス ジェルピローマスク
医療機器届出番号：11B1X00022000061
一般医療機器

お客様コールセンター

0120-48-4159（よるはよいこきゅう）
受付時間：平日9:00~17:00 土10:00~17:00 ※日・祝日休業

© 2014 Philips Respironics GK

改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。記載されている製品名などの固有名詞は、Philips、Respironics、またはその他の会社の商標または登録商標です。

PN1117612 140815 R2-S Printed in Japan